

その他メモ	自動失敗 チェック
3属性契約、闇&水・氷&土	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
~~~~~ ゴルドラン公国の宮廷魔導士。 長らくゴルドラン公国に仕えているが、仕事一辺倒の彼の生活を苦慮した先王が伴侶をあてがわれることになった。 伴侶を迎える際、そのすべてがエルフに比べ短命な種族であったため、伴侶との死別と王の差配によって後妻を迎えるというサイクルを繰り返していった。 そのため、多くの子孫を抱える大家族となり、そういう面も相まって、年下に対しては基本的に穏やかで面倒見がよい。 王の差配とはいえ、歴代の伴侶も子供たちのことも愛しているため、先王が亡くなり、若き皇子によって国が傾いた際には、家族のため国を捨ててかき、皇子の矯正もしくは首を本気で落とすかどうかなど悩んでいたということは、家族だけには絶対に知られたいくない秘密である。 仕える主が毒殺されないために知識をつけるという建前と自分の種族が毒に強いことからどの程度まで耐えられるのか限界値を確かめたいというちょっとした好奇心から、こっそり自身で毒を生成し、実験のためと称し、そこなりの頻度で毒を煽るため、人よりちょっぴり毒に詳しく	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉟ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㊴